

## 「いつか起こる」その日に備え 訓練を実施

**房** 総沖を震源とする大地震が発生。旭市では震度6強を観測、道路の崩壊、家屋の倒壊や火災が発生し、大津波警報も発表された——。このような「いつか起こる」大規模災害を想定し干潟中で9月13日、防災訓練が実施されました。この日訓練に参加したのは、住民や関係者2,099人。建設業者による避難路確保や、自衛隊をはじめ医療や消防関係者による人命救助のほか、住民が参加しての土のう積みや初期消火など、さまざまな訓練が行われました。

また海岸沿線地区では津波避難訓練を実施。大津波襲来に備え、避難場所へと向かう参加者たちの姿がありました。



- ①運び込まれる負傷者をトリアージ(治療の優先順位付け)
- ②住民が参加しての土のう積み
- ③海岸地区住民が津波避難タワーに避難

### 旭市防災資料館

## 来館者数が1万人を突破、震災の記憶を後世へ

**旭** 市防災資料館の来館者数が9月5日、1万人を突破しました。防災資料館は、東日本大震災の記憶を後世へ伝え、防災意識を高めてもらおうと平成26年7月19日に開館。震災直後の被害状況や、復旧の様子をパネルにより時系列で紹介しているほか、防災グッズなどの展示も行っています。



被害状況のパネル展示を見つめる来館者たち

## おめでとう！ 東日本大会出場 一中吹奏楽部

大会名：第15回東日本学校吹奏楽大会  
中学校部門

場 所：北海道札幌市

期 日：10月10日(土)



東日本学校吹奏楽大会に出場する一中吹奏楽部

8  
22

## 市内のPTAがバレーボールで交流



声援を受けスパイクを放つ

第11回旭市PTAバレーボール大会が総合体育館で開催されました。市内小中学校のPTA、全20チームが参加。3ブロックに分かれて競い合い、干潟小PTA、二中PTA、中央小PTAがそれぞれ優勝しました。3チームは、10月11日に開催される東総大会に出場します。

9  
6

## 地域で支える認知症



講演する田中院長

東総文化会館で「気になるもの忘れ、知って得する認知症のはなし」と題した公開講座が行われました。高齢化により増加傾向にある認知症ですが、講演した南房総市の七浦診療所田中院長は、認知症の人を理解し地域で支えながら、共に生きていくことが大切だと話していました。

講演する田中院長は、認知症の人を理解し地域で支えながら、共に生きていくことが大切だと話していました。

9  
9

## 災害時に必要な知識と技術を習得



AEDを使った応急手当て訓練

災害発生時に必要な知識と技術の普及のため、いいおかユートピアセンターで一日赤十字が開催されました。この日は赤十字奉仕団の活動報告のほか、自動体外式除細動器(AED)を使った応急手当てや炊き出し訓練などを実施。講師からの説明に耳を傾ける参加者たちの姿がありました。

AEDを使った応急手当てや炊き出し訓練などを実施。講師からの説明に耳を傾ける参加者たちの姿がありました。

9  
13

## サーフィンで地域を盛り上げる



技を披露する参加者

飯岡海岸で「第3回九十九里観光サーフフェスタ」が行われました。東日本大震災で被災したサーフショップや観光関連事業者などが、観光復興を目的に開催するもので、日本サーフィン連盟公認大会では、地元選手をはじめ全国から集まったトップアマたちが技を競い合っていました。

日本サーフィン連盟公認大会では、地元選手をはじめ全国から集まったトップアマたちが技を競い合っていました。

第19回旭市中学校生徒英語発表会

## 中学生たちが英語力を披露



身ぶり手ぶりを交えて発表

市内中学生の英語発表会が9月11日、いいおかユートピアセンターで開催されました。各校を代表して参加した生徒たちは、審査員や関係者などを前に日ごろ磨いた英語力を披露。参加者たちは「練習で意識していたことが、全部出せて良かった」などと話していました。各部門の最優秀賞は次のとおり(敬称略)。

**暗唱の部(学年別)**／宮負亮一・高木真歩(干潟中・1年)、長谷川紗来(一中・2年)、平野風沙(一中・3年) **スピーチの部(学年不問)**／景山美桜(一中・3年)

第11回旭市児童生徒科学作品展

## 夏休みの成果が勢ぞろい



展示された作品を見る家族

市内小中学生の夏休みの工作や論文を集めた作品展が9月5日、海上公民館で開催されました。会場には各校を代表する作品が勢ぞろい。家族連れなどが訪れ、作品を動かしたり、読んだりする姿がありました。なお特別賞受賞の中から10作品が県展に出品されます。県展出品者は次のとおり(敬称略)。

**工作**／千葉綾(鶴巻小・6年)、瀬畑凜(嚶鳴小・4年)、井手本麻央(嚶鳴小・1年)、林亮汰(豊畑小・6年)、遠藤江里子(二中・3年) **論文**／鈴木倫(共和小・5年)、高山愛美里(干潟中・2年)、川口<sup>ひより</sup>姫和(中央小・3年)、田村<sup>たかひろ</sup>沙季(中央小・5年)、加瀬<sup>たかひろ</sup>高太(二中・1年)